

報道関係各位

岩手県立大学データサイエンス・リカレント講座
「自治体のための地域DX推進セミナー」開催について

岩手県立大学では、地域におけるDXに対する意識醸成を図るとともに、DXに求められるデータサイエンス等のスキル習得を目的として、昨年度に引き続き「データサイエンス・リカレント講座」を開催します。

その第一弾として、自治体の管理職・幹部職員を主な対象とする「自治体のための地域DX推進セミナー」を下記のとおり開催しますので、周知及び取材についてよろしくお願いいたします。

記

- 1 日 時：令和6年7月11日（木） 13:00～17:00
- 2 会 場：アイーナ7階 小田島組☆ほ～る
- 3 対 象：自治体職員（管理職・幹部職員など）
- 4 主 催：岩手県立大学
（共催：岩手県、後援：岩手県市長会／岩手県町村会）
- 5 開催形式：対面及びオンライン開催
- 6 参 加 費：無料
- 7 内 容：①開会あいさつ
岩手県立大学学長 鈴木厚人／岩手県副知事 佐々木淳
②講演「人手不足時代～いま、役場は何をしなければならないのか」
岩手県立大学学長特別補佐 松野茂樹
③講演「卒デジタル～行政を再デザインする磐梯町の展望」
福島県磐梯町「旅する」副町長 菅原直敏氏
④講演「身近なデータ活用からはじめるDX」
オープンデータ伝道師 一般社団法人データクレイドル代表理事 大島正美氏
⑤質疑応答・意見交換会
⑥閉会あいさつ
岩手県立大学副学長兼研究・地域連携本部長 亀田昌志

【本件に関する問合せ先】 研究・地域連携室 高橋（TEL 019-694-3330）

自治体のための

岩手県立大学 データサイエンス・リカレント講座

地域DX推進セミナー

主催：岩手県立大学 共催：岩手県
後援：岩手県市長会／岩手県町村会

- 日時 2024年7月11日（木） 13:00～17:00
- 会場 アイーナ 7階 小田島組☆ほ～る
- 対象 自治体職員（管理職・幹部職員など）
- 申込締切 7月3日（水）

参加費無料
Zoom Webiner オンライン併催

管理職は今、何をしなければ
ならないのかを考える

第1部 13:10～14:10



講師

松野 茂樹
岩手県立大学
学長特別補佐

人手不足時代～いま、役場は 何をしなければならないのか

これからの自治体を襲う最大の問題は、就労人口の減少です。日本全体の人口が減っていく中、今、市町村役場は何をしなければならないのか、DXを単なるデジタルツールを利用することではなく、社会の変化に対応していくための重要な取り組みであるという観点で、一緒に考えていきます。

第2部 14:10～15:10



講師

菅原 直敏 氏
福島県磐梯町
「旅する」副町長

卒デジタル～行政を再デザイン する磐梯町の展望

2019年、磐梯町は全国初の自治体最高デジタル責任者を設置し、翌年3年限定の時限組織としてデジタル変革戦略室を設置しました。
また、現在は小規模な町としては珍しい副町長2名体制となり、既成概念にとらわれない取組に挑戦しています。ポストDX、町が描く世界観を「働き方の再デザイン」を起点にお話しします。

第3部 15:25～16:25



講師

大島 正美 氏
オープンデータ伝道師
一般社団法人データク
レイドル 代表理事

身近な データ活用からはじめるDX

中国地域を活動拠点として、オープンデータ推進、データ活用推進を支援しています。オープンデータから広がるデータ活用について、事例を交えてご紹介します。

第4部 16:30～17:00

質疑応答・意見交換会

下記URL又は二次元コードからお申し込みください。⇒

<https://forms.gle/3owqJ5m6VrgGk22P6>



地域に 未来に 多様なアートを

岩手県立大学
Iwate Prefectural University

【お問い合わせ】

岩手県立大学 研究・地域連携室 高橋

Tel:019-694-3330 Mail: kenji_takahashi@ipu-office.iwate-pu.ac.jp



この講座で目指すところ

岩手では、様々な産業分野において人材不足が進行しており、地域の自治体も例外ではありません。各自治体は、多様化する地域課題に向き合う中で、業務を効率化し、住民サービスの向上を図ることが喫緊の課題とされています。

この講座では、DXの手法を活用して、仕事の進め方や組織のあり方を大胆に見直す方法を学び、なぜDXへの取組が地域の活力を生み出すことになるのか、具体的な事例を交えてご紹介します。

自治体の変革を担う管理職・幹部職員の方々の受講をお待ちしております。

地域DX推進セミナー 講師プロフィール

岩手県立大学 学長特別補佐 松野 茂樹

1985年国際電信電話(株)(現KDDI)に入社。2016年には、KDDIの役員に就任し、地方創生を担当。今年4月に株式会社シグマプラスを設立。M&A、PMI、ベンチャー支援、オープンイノベーション、地方創生、人材育成などのアドバイザーやビジネスコネクターとして広く活動。2023年7月から本学の学長特別補佐に就任。データサイエンス・リカレント教育や学内DXなど、本学が企画する複数プロジェクトの推進に向けて、アドバイザーを務めている。



2023年地域DX推進セミナー
講演動画はこちら

「なぜ、いま、地域はDXしないといけないのか」

磐梯町副町長最高デジタル責任者/愛媛県・市町DX推進統括責任者/ 和歌山県・市町村DX総合プロデューサー/合同会社CoCo Socialwork 代表

菅原 直敏 氏

旅人・ソーシャルワーカー。神奈川県出身。現在、福島県磐梯町「旅する」副町長(最高デジタル責任者、最高情報セキュリティ責任者兼務)。

日本初の自治体CDOとして、自治体DXの認識共有・機運醸成、方針策定、推進体制整備、県・市町村連携において、自治体の政策形成に資する事例を創出。企業経営者でもあり、大企業・自治体から中小企業・自治体まで、経営、DX・ITにおける超上流工程(経営戦略、組織変革等)のデザインを得意分野とする。また、和歌山県・市町村DX総合プロデューサーとして、県と30市町村の協働・共創をデザインする。



2023年地域DX推進セミナー
講演動画はこちら

「自治体DX入門講座～人口3,000人の町の挑戦」

一般社団法人データクレイドル 代表理事/デジタル庁オープンデータ伝道師/ 総務省地域情報化アドバイザー/ 国土交通省「中国圏広域地方計画学識者等会議」委員

大島 正美 氏

民間企業研究所において情報検索業務に従事後、独立し起業、地域中小企業の情報検索・活用を20年余り支援。2012年よりNPO法人地域ICT普及協議会設立、理事として遠隔医療や在宅医療介護連携などICTを活用した地域課題解決に取り組み、2015年(一社)データクレイドル設立、理事就任。地域でオープンデータ推進、データ活用促進、データ活用人材の育成に取り組む。2022年4月代表理事就任。

昨年の地域DX推進セミナーすべての講演動画は、以下の岩手県立大学公式YouTubeチャンネルよりご覧いただけます。
ぜひご覧ください！ →→→ <https://www.youtube.com/@lwateprefuniversity>



地域に 未来に 多様なアートを

岩手県立大学
Iwate Prefectural University